

KOIZUMI 取扱・施工説明書

保管用



このたびはコイズミLED調光器をお買い上げいただき
まことにありがとうございます。
お使いの前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
お読みになった後、取扱説明書を大切に保管してください。

型番

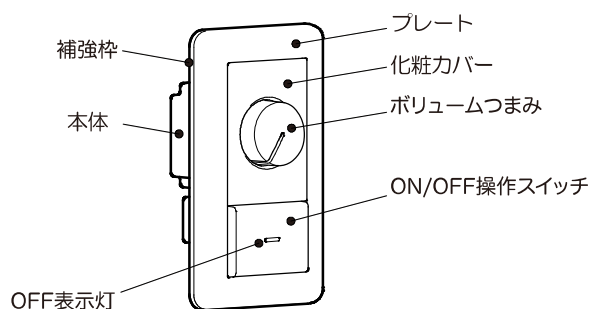
AE51789E

安全上のご注意

■ケガや事故防止のため、以下のことを必ずお守りください。

 警告	 注意
<ul style="list-style-type: none">●指定の照明器具専用です。 指定以外の照明器具には使用できません。 指定器具以外を使用しますと、異常発熱や火災の原因となります。●照明器具交換の際は、同じ品番の器具と交換してください。 ワット数の異なる器具、あるいはワット数は同じでも種類の異なる器具に変更する場合は、必ず専門業者や代理店にご相談ください。●照明器具交換の際には、必ずブレーカで電源を切ってください。 故障や感電の原因となります。●本器のすぐ近くでストーブや電熱器をご使用にならないでください。 故障や感電の原因となります。●煙が出たり変な臭いがしたら、すぐに電源を切ってください。 感電や火災などの原因になります。	<ul style="list-style-type: none">●表面温度について 使用時、内部素子の発熱により本器表面があたたくなることがありますが、異常ではありません。●騒音について 調光時、内部の電子部品がうなり音を発生することがありますが、異常ではありません。●雑音について ラジオやオーディオなどAV機器の近くでご使用になると、電氣的雑音が混ざることがありますので、下記のような対策をおこなってください。 1) AV機器のアースを確実にとってください。 2) AV機器のチューナーにはアンテナを張ってください。 3) 本器と他の機器との間は、1m以上離してください。●お手入れについて 表面の汚れは、やわらかい布で拭いてください。 シンナーや濡れ雑巾などは使わないでください。●調光特性について ・接続する照明器具によって調光特性が異なる場合があります。 ・調光下限は照明器具によって異なります。

【各部の名称】



【仕様】

電源電圧/周波数	AC100V (50/60Hz共用)
使用温度範囲	0～35℃
適合負荷	信号:250mA
	電源:最大15A
適合スイッチボックス	JIS C8340/JIS C8435
スイッチ	3路オフライトスイッチ付
適合照明器具	信号線式調光型LED器具 (当社カタログ参照)

※現行LED照明器具には調光できないタイプもありますので
ご使用にあたってはご注意ください。

ご使用方法

- ①ON/OFF操作スイッチを押してONにしてください。
- ②ボリュームつまみをゆっくりと回してお好みの明るさに調光してください。
- ③消灯するときは、再度ON/OFF操作スイッチを押しOFFにしてください。
- ④照明が消灯し、OFF表示灯が「緑」に点灯します。

お問い合わせ・ご相談は別紙「お客様ご相談窓口のご案内」をご覧ください。

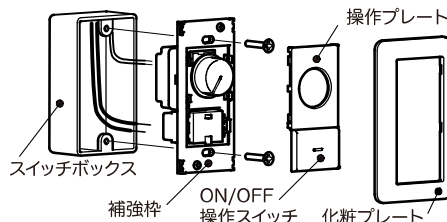
コイズミ照明株式会社

- 必ず専門業者の方が施工を行なってください。
- 必ずお客さまに取扱いの説明を行なっていただき、この説明書をお渡しの上、保管をお願いしてください。

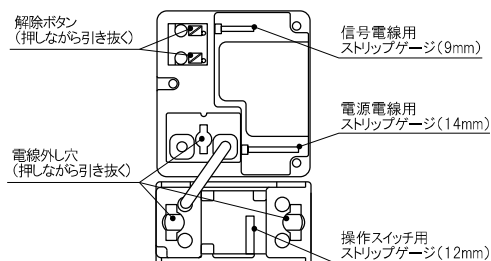
施工説明書

取付けかた

- 電源電線はφ1.6mm～φ2.0mmの銅単線をご使用ください。
信号電線はφ0.9mm～φ1.2mmの銅単線をご使用ください。
- ①電源電線は本体側14mm、操作スイッチ側12mm被覆を剥いてください。
信号電線は9mm被覆を剥いてください。
- ②各電線を接続してください。
- ③芯線が止まるまで完全に奥まで強く差し込んでください。
- ④調光器をネジで取り付けてプレート類をはめてください。

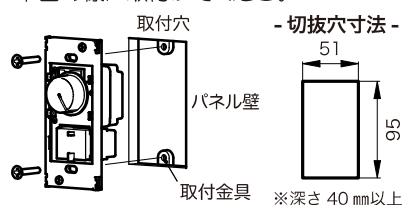


- 電源電線ははずす時は電源を切り、電線外し穴にドライバーをまっすぐ差し込み電線を引き抜いてください。
信号電線ははずす時は電源を切り、信号電線用の解除ボタンをドライバー等で押しながら信号電線を引き抜いてください。



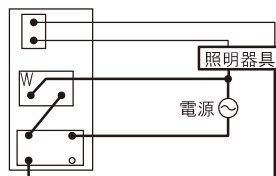
〈パネル壁の場合〉

下図の様に取付けてください。

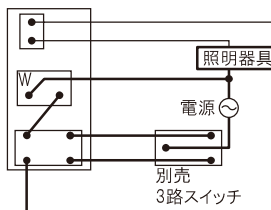


【結線図】

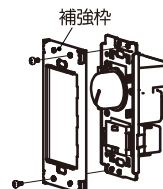
- 1カ所で調光およびON/OFF操作する場合



- 2カ所で調光およびON/OFF操作する場合



〈パナソニック株製プレートの場合〉
補強枠を外してパナソニック株製プレートを取り付けてください。



安全に関するご注意

警告

- トリップテスト(ブレーカーテスト)は調光器を取り付ける前に行ってください。
- 必ず最大負荷容量以下の器具でご使用ください。異常発熱や火災の原因となります。
- 指定の照明器具専用です。【仕様】の適合照明器具欄をご覧ください。指定以外の照明器具には使用できません。指定器具以外を使用しますと、異常発熱や火災の原因となります。
- 負荷側にコンセントを設置しないでください。定格負荷を超え異常発熱や火災の原因となります。
- 電源電線は必ずφ1.6mm～φ2.0mmの銅単線を使用してください。
指定以外の電線の使用や不十分な結線は機器の異常発熱や火災の原因になります。
- 誤結線や負荷短絡をしないでください。異常発熱や火災の原因となります。
- 浴室など湿度が高いところに取付けないでください。感電する恐れがあります。
- 改造しないでください。異常発熱や火災などの原因となります。

注意

- 信号電線の最大配線長は100mまでです。
- 調光信号線用端子台に電源電線を接続しないでください。感電や火災の原因になることがあります。
- 配線は張力がかからないように配線工事を行ってください。断線したり、異常発熱や火災の原因になることがあります。